

平成 22 年 12 月 3 日

旭化成ホームズ株式会社

### 「ヘーベルハウス フレックス」の生産能力増強について

旭化成ホームズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：平居 正仁）は、本年 1 月にリニューアルして発売した「ヘーベルハウス フレックス」の販売が好調に推移していることから、この度、当社の鉄骨躯体製造拠点である旭化成住工株式会社（本社：滋賀県東近江市、代表取締役社長：今泉 憲次）での該当商品の生産能力を増強しますのでお知らせいたします。

#### I. 背景

当社では、本年 1 月に 3 階建住宅の主力をハイパーフレーム（鉄骨軸組制震フレーム）構造の商品から、構造上大空間を実現しやすく優れた特性とフレキシビリティに富む、重量鉄骨システムラーメン構造による商品に置き換えることを目的に「ヘーベルハウス フレックス G3」を発売いたしました。

発売当初、このシステムラーメン構造による建物については年間 500 棟を販売目標としておりましたが、10 月までの 10 ヶ月間で約 780 棟を受注しました。更に 11 月には同躯体システムによる商品として、より一層敷地対応力を強化した「ヘーベルハウス フレックス モナド」を発売したことから、一層の受注増を予想しております。

当社の鉄骨躯体については旭化成住工株式会社滋賀工場にて生産しておりますが、同商品（フレックス）に使用する鉄骨躯体の生産能力が不足するため生産設備の増強を実施いたします。

#### II. 「ヘーベルハウス フレックス」増産計画の概要

##### 1. 操業計画：平成 22 年 12 月、新生産ライン稼動

※この度のライン増設に伴い、断熱材プレカットと寄棟屋根パネル等の生産スペースの移設が必要となりました。その移設先として新工場棟を建設いたしました。（平成 22 年 11 月 5 日竣工、床面積 5,915 m<sup>2</sup>）

##### 2. 生産能力：新生産ライン 470 棟／年

既存生産ライン 410 棟／年（合計 880 棟／年）

##### 3. 生産計画：平成 22 年度 830 棟／年

##### 4. 投資額：8 億円

### Ⅲ. 旭化成住工株式会社の概要（平成 22 年 4 月 1 日現在）

1. 住 所：滋賀県東近江市湯屋町 1 番地
2. 設 立：昭和 38 年 12 月
3. 資 本 金：28 億 2,000 万円（旭化成ホームズ株式会社 100%出資）
4. 売 上 高：186 億円（平成 21 年度実績）
5. 事業内容：へーベルハウス用躯体鉄骨部材等の製造
6. 生産能力：600 棟／月

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

旭化成ホームズ株式会社 広報室

〒160-8345 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル

TEL 03-3344-7115／FAX 03-3344-7050／Email j-koho@om.asahi-kasei.co.jp